

月間ダイジェスト

年金給与総額2・6%増、
高い伸び

が発表した7月の毎月勤
労調査で、労働者1人(パー
セント)は前年同月比
11・0%増、10月より2・6%多い
846円。97年1月以来
の上昇率。基本給や残
高手当などの合計。増加
した。ただ、物価上昇分
を相殺し、実質賃金は前年同月比
で減った。

日本の世界競争力、6位に
一位スイング
経済フォーラム(WEF)
競争力ランキングを発表。
44カ国・地域中6位。
アイスで、以下シンガポ
ー、フィンランド、ドイツ
本は昨年の9位から上昇
やビジネス環境のよき、
研究開発への支出が多い
が高い評価につながり、
安倍内閣が発足 厚労相

安倍改造内閣が発足。主
幹並み留任し、女性5人
新しい厚生労働大臣は、
長官の塩崎恭久氏(63)。
第一位の自殺者割合、日
高所得国で
保健機関(WHO)は、自
に関する報告書を公表。12
間の自殺者の推定数は、
人口10万人あたり18・5人
の中からは4番目に多い
世界全体では自殺者の推定
4000人以上に上り、10万
の平均は11・4人。17
のうち、10万人あたりの自
殺者が最も高かったのは南
アナ(44・2人)で、北
5・5人)、韓国(28・9
日本は全体では18番

(34・7%)、「調剤」が7兆円
(17・9%)と続く。

12回 敬老の日 100歳以上高
齢者5万8820人 最多更新、
女性が87%

全国の100歳以上高齢者は9
月15日時点で前年比4423人増
の5万8820人。44年連続過去
最多を更新。厚労省調査。女性が
約87%の5万1234人。今年度
中に100歳になる高齢者(大正
3年4月1日〜4年3月31日生ま
れ)は海外在留邦人、永住在日外
国人を含め、9月1日現在で前年
度比11888人増の2万9357
人。人口10万人当たりの100歳
以上高齢者数は46・21人。

・介護ベッドや電動車いすで 死
亡事故55件重傷33件
高齢者を中心介護ベッドや電
動車いすによる事故が相次いでい
るとして、NITE(製品評価技
術基盤機構)が注意を呼び掛ける。
不注意や製品に不慣れだったこと
による事故が多く、介護ベッドや
電動車いすによる事故は、09年度
からの5年間で138件報告。こ
のうち死亡が55件、重傷が33件と
重篤な被害に至る割合が高い。

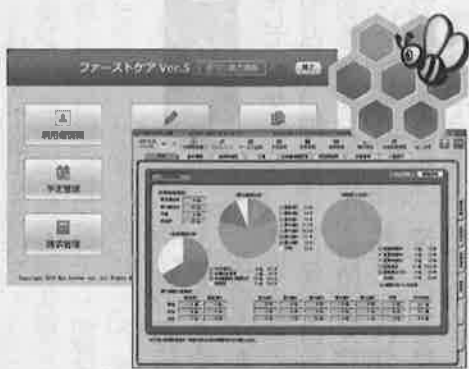
・認知症高齢者「消費トラブル」
過去最多の相談1万1499件
国民生活センターは、認知症
などで判断能力が不十分な60歳以
上の消費トラブルの相談が、昨年
度は過去最高の1万1499件だ
ったと発表。相談内容は健康食品
の送りつけ商法などに関するもの
が多く、年齢では80代以上の相談
が全体の7割以上を占める。

26日 8月の消費者物価指数3・
1%上昇
総務省が発表した8月の全国の
消費者物価指数(10年=100)は、
価格変動の大きい生鮮食品を

ピーシステム 業務支援システム

「ファーストケアHoney(ハニー)」登場

製品版と同機能が無料で



ピーシステム(川崎市、
笠原正博社長)は、HCR
2014同社ブースで、業
務支援システム「ファース
トケア」の初期費用・月額
利用料が無料で使える「フ
ァーストケアHoney(ハニ
ー)」を発表した。
「ファーストケア」の無
料版ながら、製品版と全く
同じ機能を
提供できる
の。居宅介
護支援、訪
問介護、訪
問看護、訪
問入浴、通
所介護、通
所リハビリ
、福祉用
具貸与など
主なる在宅サ
ービスに対

応する。
新規開設の事業者や比較
的事業規模の小さな事業者
など、業務支援システムの
経費を抑えたいニーズに応
える。他社の業務支援ソフ
トとの併用も可能なため検
証用、ツールとしても
活用できる。機能も本格的
で、利用者の管理から、計
画書作成・記録業務、請求
業務まで対応する。ただ
し、ヘルプデスク利用がで
きないなど一部に制約があ
る。
利用条件は▽事業所番号
が確定している事業所▽パ
ソコン1台のみでの利用▽
1法人につき1契約のみの
利用(発行するライセンス
は一つのみ・複数サービス
連動可)▽広告等が表示さ
れることを了承する―を
満たす事業所。
特設サイト [http://www.
fc-sof.jp/honey/](http://www.fc-sof.jp/honey/)

たしかかな情報をわかりやすく

シルバー産業新聞

で最新の動向をお手元に!

~介護ビジネス、ケアマネ、施設、住まいなど、あらゆる最新情報を満載!~

■毎月10日発行。年間購読料=6,685円(1年)、12,342円(2年)、16,971円(3年)

■本社=TEL.(06)6766-7811 FAX.(06)6766-7812

■東京=TEL.(03)5888-5791 FAX.(03)5888-5792

■URL : <http://www.care-news.jp>

購読のお申し込みは、
電話、FAX、ウェブサイト
よりお気軽にどうぞ!